

令和2年度 第2回宮城支部評議会の概要報告

開催日時	令和2年11月5日(木) 10:00~11:30
開催場所	TKPガーデンシティ仙台「ホール21B」
出席評議員	伊藤(卯)評議員、伊藤(紀)評議員、稲妻評議員、小田島評議員 高野評議員、沼口評議員、船山評議員(五十音順)
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>令和3年度保険料率について</li> <li>インセンティブ制度にかかる令和元年度実績の評価方法等について</li> <li>令和3年度支部保険者機能強化予算案について</li> </ol>
議事概要 (主な意見等)	<p>◆事務局より、各議題について説明。</p> <p>◆各評議員より、各議題内容に関してご意見をいただいた。</p> <p>1. 令和3年度保険料率等について</p> <p><b>【事業主代表】</b></p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえて行われた5年収支見通し等の試算では、平均保険料率10%を維持した場合であっても、数年後には準備金を取り崩すことが示されている。事務局からも示されている中長期的な視点で安定した財政運営を目指すという考え方や、協会けんぽの財政状況や、新型コロナウイルスの影響などの現状認識等についても、一定の理解ができるものではないかと考える。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>事務局としては「中長期的視点を重視して考えていく」という考え方に変わりはなく、準備金が積み上がっている状況ではあるが、コロナウイルス感染拡大による影響により不透明感が増す現状においては、保険料率は現状維持していくのが妥当であると考えている。</p> <p>その他、特に意見なし。宮城支部評議会として平均保険料率10%維持、令和3年4月納付分からの料率の変更で異論はなく、意見書の提出はしないことで了承された。</p> <p>2. インセンティブ制度にかかる令和元年度実績の評価方法等について</p> <p><b>【事業主代表】</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響は令和元年度に関しては3月のみと期間も短く限定的であり、指標1から指標5までそれぞれ、事務局の示した評価方法案を採用した場合、影響は最小限に抑えられるのではないかと考える。</p>

**【事務局】**

令和元年度は影響が限定的だったが、令和2年度実績に関しては、年度当初から新型コロナウイルス感染症の影響を受けているため、改めて検討する必要がある。

その他、特に意見なし。インセンティブ分の保険料率は千分の〇.〇七、評価方法も事務局の示した評価方法案を採用することについて異論はなく、意見書の提出はしないことでした承された。

3. 令和3年度支部保険者機能強化予算案について

特に意見なし。事務局の示した予算案で本部報告することについて了承された。

特 記 事 項

- ・傍聴者なし。
- ・次回開催は1月予定。